

好評発売中

売価：¥7,800 (¥8,190 税込み)

ボードゲーム「洛陽の門にて」

「アグリコラ」、「ル・アープル」と並ぶローゼンベルグの収穫三部作完結編！

ご好評をいただいております、ボードゲーム「洛陽の門にて」の、ホビージャパン様でのお取り扱い期間が終了となります。

それにあたりまして、国内最終在庫を弊社より特別価格にて販売させていただくこととなりました。

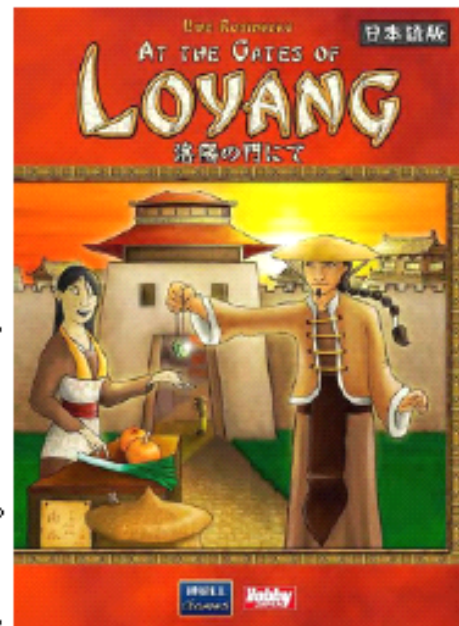
ご用意できる数量には限りがございますので、この機会にぜひ、ご購入をご検討くださいませ。

舞台は2000年前の中国。

洛陽は漢の都として栄え、古代中国の四大都市のひとつに数えられていました。経済の勃興に伴い、新興の都市である洛陽はより多くの食糧供給を必要としていました。食糧は近隣の農家が、小麦・カボチャ・カブ・白菜・豆・ニラを栽培して調達していました。

収穫が終わると、農家は洛陽の門に集まり、野菜を売買したり交換したりします。いつものお客さんに配達したり、お金になるならば通行客に売ったりもします。また、市場で交換したり、種として畑にまた植えたりもできます。在庫がない野菜は、商店で買うことができます。いろいろな能力をもった20人の助手が手伝ってくれます。成功するのは、限られた時間で繁栄の道を最も進んだ農家です。一歩進むごとににかかるお金はどんどん増えますが、お金は投資にも必要です。農家は両方のバランスを取らなければなりません。

本作は、前2作に比べて易しいルールと、約230個入ったカラフルな木製野菜コマを駆使して楽しめる、やりがいある経済ゲームです。



プレイ人数：1～4人

プレイ時間：60～120分

対象年齢：10歳以上

4981932020617